授業科目名 中国語学中国文学(特殊講義) 担当者所属· 人文科学研究所 教授 浅原 達郎 職名・氏名 <英訳> Chinese Language and Literature (Special Lectures) 配当学年 授業 特殊講義 言語 開講年度・ 2015 全回生 単位数 2 曜時限 火3 日本語 開講期 前期

題目 | 説文解字(字義)

[授業の概要・目的]

清代の学者による説文解字の注釈を,とくに字義に重点を置いて読みながら,古文字学の基礎となるべき説文解字の読み方を探る。

[到達目標]

説文解字のなかから自分なりの文字を選んで、その文字の字義について理解を深める。

[授業計画と内容]

ひたすらていねいに読むことを心がけるが,ただ,出土文字資料との関連には留意したい。説文解字のどの文字を読むかは,受講者の希望を聞いて決める。テキストには,段玉裁『説文解字注』(経韻楼本)を用いる。おのおの持参することが望ましいが,持ち合わせないひとは,無理に準備する必要はない。

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点及び達成度]

平常点

[教科書]

使用しない

[参考書等]

(参考書)

[授業外学習(予習・復習)等]

ともかく段玉裁『説文解字注』(経韻楼本)を開き,なんでもいいから文字を探し,読んでみる。

(その他(オフィスアワー等))

オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。